

ミネベアグループのCSR

基本的な考え方

ミネベアグループは、企業は法令の遵守だけではなく、企業倫理に則した公正かつ、適切な事業運営を通じて、地球環境および人類の持続可能な発展に貢献することが使命であると考えています。この使命を果たすため、当社グループでは、1997年度より経営の基本方針として「五つの心得」を定め、グループ全社にて取り組みを進めてきました。

そして、2010年度には、この「五つの心得」を基本とし、当社グループのCSRをさらに進化させていくために、「ミネベアグループのCSR基本方針」および「ミネベアグループのCSR実践に向けた活動方針」を定めました。この方針は「五つの心得」と同様にグループ全社で共有されています。

ミネベアグループのステークホルダー

ミネベアグループは、地球環境および人類の持続可能な発展のためには、多様なステークホルダー（利害関係者）とのコミュニケーションを通じて、その期待に応えることが欠かせないと考えています。

当社グループの主なステークホルダーとしては、経営の基本方針「五つの心得」で示されている「従業員」「お客様」「株主の皆様」「地域社会」「国際社会」のほかに、「お取引先様」およびわたしたちの社会を支えている「環境」として分類し、各ステークホルダーとのコミュニケーションを通じて、当社のCSR活動を進めています。

五つの心得

従業員が誇りを持てる会社でなければならない

お客様の信頼を得なければならない

株主の皆様のご期待に応えなければならない

地域社会に歓迎されなければならない

国際社会の発展に貢献しなければならない

ミネベアグループの
CSR基本方針

ミネベアグループは、社会を支える精密部品メーカーとして、「信頼性が高く、エネルギー消費の少ない製品を安定的に供給し、広く普及させる」ことを通じて、地球環境および人類の持続可能な発展に貢献します。



ミネベアグループの CSR実践に向けた 活動方針

1 「五つの心得」と「行動規範」

CSR活動の推進に当たっては、「五つの心得」を基本として、適切な組織統治のもと、ミネベアグループ「行動規範」を遵守していきます。

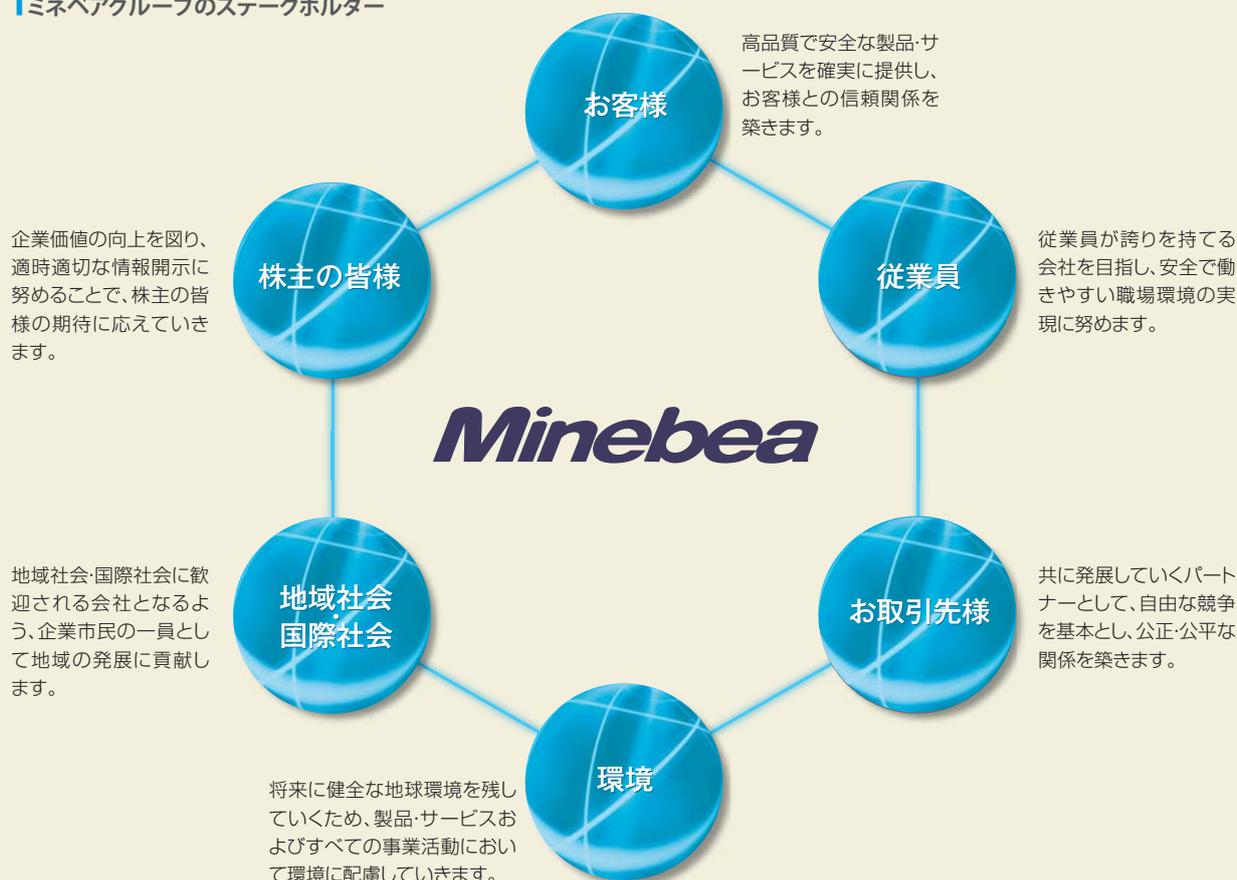
2 継続的改善と意識向上

ミネベアグループの社会的責任、取り組むべき重要課題を理解した上で達成すべき目標を掲げ、実行とレビューを繰り返して、CSR活動を継続的に改善していきます。また、こうした活動を通して、従業員一人一人のCSRについての意識向上を図っていきます。

3 ステークホルダーとの対話

ステークホルダー（従業員、お客様、株主の皆様、地域社会、国際社会、お取引先様、環境など）との積極的な対話を通して、その期待・要請に応えるとともに、企業活動の透明性向上と説明責任を果たしていきます。

ミネベアグループのステークホルダー



CSR目標

ミネベアグループでは、CSRの取り組みを進める上で、PDCA (Plan・Do・Check・Action) のサイクルを適切に回してマネジメントしていくことが重要であると考えています。2009年度までは環境への取り組みについて、環境保全計画として次年度の目標を定め、活動を行ってききましたが、2010年度よりすべてのCSR活動について、目標を定め取り組むこととしました。これにより、CSR活動の進捗を適正に管理し、次年度のCSR活動へつなげていきます。

2011年度CSR目標

マネジメント	CSRマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ● CSRマネジメントのPDCA推進体制構築 CSR ● ステークホルダー・エンゲージメントの推進 CSR ● CSRの社内浸透活動の推進 CSR
	コーポレートガバナンス コンプライアンス リスクマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ● 海外を含むコンプライアンス体制の強化 コンプライアンス ● コンプライアンス研修の継続実施とイーラーニング導入 コンプライアンス ● BCPの策定推進 人事総務 ● 国内拠点の防災体制強化 人事総務
社会	お客様とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ● 重大品質問題の処理およびレビュー体制の強化 品質マネジメント ● 製品安全ガイドラインに沿った、リコールハンドブックの作成 品質マネジメント ● 品質保証体制強化のための、品質マネジメントシステム (QMS) 国際規格の認証取得推進 品質マネジメント ● 韓国およびシンガポール (上級資格) におけるAEO (Authorized Economic Operator) 認定取得推進 物流 ● 誤配送等を防止するための製品のバーコード管理の推進 物流
	従業員とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ● 人権尊重に対する教育の強化 人事総務 ● グローバル展開に対応した人材育成および活用の強化 人事総務 ● ワークライフバランスに関する取り組みの推進 人事総務 ● 障がい者雇用の法定雇用率達成と雇用維持 人事総務
	地域社会・国際社会とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ● ミネベアグループとしての社会貢献活動方針策定に着手 CSR



社 会	お取引様とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ● 下請法研修および下請法に関する自主監査の実施 資材 ● CSR調達の枠組み構築 資材
	株主の皆様とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ● 中期事業計画の進捗および施策に関する積極的な情報開示の推進 IR ● 国内外の投資家との積極的なコミュニケーションの推進 IR
環 境	環境マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ● ISO14001の取得 (米子工場等) 環境 ● 環境ビジョンの見直し 環境
	製品における環境への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● ミネベアグリーンプロダクツ (環境配慮製品) の基準設定 環境 ● 省エネルギー・省資源・廃棄物削減に貢献する製品・技術の開発 環境
	地球温暖化防止の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● ミネベアグループの中長期CO₂排出量削減目標の設定 環境 ● 全世界のミネベアグループ工場のCO₂排出量削減 (基準年を定めて、総量と原単位の両方を示す) 環境 ● グループ全体の物流におけるCO₂排出量の把握 物流 ● エネルギー消費の低減に向けた最適な輸送手段の活用推進 物流
	資源の有効活用の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 全世界のミネベアグループ工場の最終 (埋立) 処分量 < 4,000トン/年 環境 ● ミネベアのゼロエミッションの定義化と現状調査 環境 ● 工場放流水の減量 環境 ● 国際間輸送における「通い箱化」の検討と実施 物流
	環境負荷物質削減の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境法令/自主基準値の違反ゼロ 環境 ● 土壌/地下水汚染の確認事業所 (一関工場) における浄化対策を完了 環境 ● ミネベアグループ工場の化学物質使用量を管理 環境 ● 環境パトロールの100%実施 環境 ● 廃棄物処分業者の定期現地監査の実施 環境

- CSR** CSR推進室
- コンプライアンス** コンプライアンス推進室
- 品質マネジメント** 品質マネジメント支援室

- 物流** 物流部
- 人事総務** 人事総務部
- 資材** 資材部

- IR** IR室
- 環境** グループ環境管理部

目次・編集方針・会社概要
 トップコミットメント
 社会の中のミネベア製品
 特集
 マネジメント報告
 社会性報告
 環境報告